

# 令和7年度 宮城県中学校体育連盟 登録申請要項(地域クラブ用)

宮城県中学校体育連盟

## 1 趣旨

- (1) この登録は、(公財)日本中学校体育連盟主催「全国中学校体育大会」ならびに東北中学校体育連盟主催「東北中学校体育大会」の宮城県内予選会(宮城県中学校総合体育大会を含む)への出場を希望する団体が行うものである。※一部予選会とならない競技・種目もある。
- (2) この登録は、上記大会(新人大会含む)への参加資格を得るためのものであり、本連盟に加盟するためのものではない。
- (3) この登録は、出場を希望する年度毎に申請するものである。

## 2 登録ならびに大会参加を認める条件

- (1) 登録要件 ※宮城県中体連独自の取決め

令和7年度については、

- ① **県や自治体が認める部活動地域移行の受け皿となっている団体**
- ② **当該校に常設する部活動がない生徒が所属している団体(主に個人種目が対象)**

上記①または②のいずれかに該当し、かつ、3「大会参加資格の特例」ならびに別紙「宮城県中学校体育連盟 地域クラブ活動についてのガイドライン」の全てを満たし、了承していること。

### <枠内①②の具体>

①の例：県や自治体を実施(計画)している部活動地域移行の取組や連携の一つであること。

ア：自治体を実施する部活動地域移行のモデル事業・実証事業の対象となっている団体

イ：自治体の部活動地域移行に伴う計画等に位置付けられている団体(令和7年度の計画を含む)

②の例：在籍校に常設する水泳部がない生徒が所属しているスイミングクラブ。など

※宮城県中総体ならびに全国中学校体育大会の競技別細則における「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」とは①の場合に該当します。

(陸上競技・体操競技・新体操・卓球・剣道の細則に記載あり)

※②により登録を認められた団体が団体種目(リレー含む)にエントリーすることは可能です。ただし、選手の在籍校のチーム編成などに対し影響が大きいため、「参加区分確認書」提出以前に生徒(選手)、在籍校と十分確認してください。また、**陸上競技のリレーと駅伝、体操・新体操の団体種目については申請根拠(①または②)によりチームの編成条件が異なります。**(上記※参照)

※上記①②により大会参加が可能となった場合においても「これまでどおり学校単位で参加することが可能」な場合が多いと考えられます。その場合においては、関係者間での相談が必要です。

- (2) 申請内容の虚偽が判明した場合、登録承認後であっても登録ならびに大会参加を認めない措置をとる。

### 3 大会参加資格の特例（宮城県中総体要項より抜粋）

地域クラブ活動に所属する中学生

- 1) 県スポーツ協会加盟競技団体等に加盟している地域クラブ活動に所属し、宮城県大会、またはその予選会に参加を認められた生徒であること。
- 2) 宮城県大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
  - ① 宮城県大会の参加を認める条件
    - ア 宮城県中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している。（本県に所在のある中学校に在籍している生徒であること）
    - ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
    - エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
    - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
    - カ 本大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
    - キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
  - ② 宮城県大会に参加した場合に守るべき条件
    - ア 本大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
    - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
    - エ 団体競技（種目）における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
  - ③ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）
    - ア 団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。
  - ④ 参加を認めない場合
    - ア 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

### 4 登録の手順と期限

- ①当該競技の中央競技団体または県競技団体への登録が済んでいることを確認。
  - ・令和7年度大会に参加を希望する場合は「令和6年度の登録が済んでいる」ことを指す。
- ②本連盟 HP より申請に必要な様式をダウンロード。
- ③申請書に必要な事項を記入の上、宮城県中学校体育連盟事務局へ E-mail にて送信。
  - ・その後のやり取りにも E-mail を使用するため、E-mail 以外での申請は受け付けない。
  - ・継続して使用できる E-mail アドレスから送信すること。送信後、3日間以内に返信等がない場合は電話にて確認のこと。
- ④登録承認書が中体連より届いた段階で登録完了。（非承認の場合はその旨の通知が届きます）

申請書送信期限 : 令和7年1月17日（金） 正午まで

申請書送信先 : mctr-j4560@ac.auone-net.jp

## 5 提出書類（下記全て提出） ※前年度登録していても再度提出をお願いします。

- ①申請様式1～3（記入後PDF化して送信）
- ②団体規約
- ③団体役員名簿
- ④公認指導者資格等を証明するもの（コピー等をPDF化して送信 ※写真データでも可）

※今年度登録が認められた団体であっても、申請条件を満たさなくなった場合は登録できません。ご注意ください。

## 6 登録ならびに大会参加申込みに関する留意点 ※必読※

- ①競技専門部毎の大会要項に参加資格に関する「細則」が示されている。必ず確認すること。  
※本連盟独自の取決めもあり、必ずしも「全国中学校体育大会 競技部細則」と同じにはならないので注意すること。
- ②参加申込みする選手は「学校」「地域クラブ活動」のいずれか一方のみで申込みをすること。参加区分における二重登録（申込み）は認めない。
- ③選手（保護者）が作成する「参加区分確認書」で「B：地域クラブ活動」を選択した選手のみを登録すること。
- ④「参加区分確認書」提出以後の参加区分の変更は原則認めない。ただし、特別な事情がある場合においては、全国大会終了後から新人大会申込までに「区分変更届」を持って変更することも可能。※下線部について別紙参照
- ⑤宮城県大会以上の大会では「選手一人1競技の原則」が適用される。ただし、冬季競技（駅伝・スキー・スケート・アイスホッケー）は除く。
- ⑥大会参加申込時に「規定に反する申込等」があった際には、当該選手（チーム）の出場は認めない。
- ⑦宮城県中体連への登録をもって県内各ブロック大会（新人大会含む）への参加資格獲得とする。
- ⑧団体の登録については、原則として「一つの運営母体に対して登録も一つ」とする。ただし、スイミングクラブのようにそれぞれに施設を有し、別々の指導者が当該施設で指導に当たっている場合などは施設毎の住所でクラブ毎の登録を認める。逆に、団体の所有施設がない場合や複数の場所で指導しているが、同一指導者が移動して教室を開催している場合などは登録を一つに限る。この場合の登録住所は代表責任者の居住地住所もしくは拠点としている所有施設（事務所）の住所とする。

### <新人大会への参加について>

- ・中総体と同様の参加形式で本連盟に登録された地域クラブの各中体連主催新人大会参加を認める。
- ・競技団体実施予選会を行う競技の県新人大会出場枠に関しては主催団体と調整し、決定する。

## 7 その他

- ・この要項は、宮城県内の大会実施方法の変更に応じて年度毎に変更する可能性がある。

## 8 問合せ

宮城県中学校体育連盟 E-mail [mctr-j4560@ac.auone-net.jp](mailto:mctr-j4560@ac.auone-net.jp)

TEL 022-725-4207

県内各競技団体 各競技団体担当者（HP等を参照ください）